



高校生・一般の部



今度は私が

あんなに元気だった父。94才になり、足もむくんで車イスユーザー。一人で外出できないし、趣味のカメラも使えないけど、今度は私が一緒に行くよ。笑顔の写真を一緒にとろう。私のアルバムをたくさん作ってくれた父と。

西田 敬子さん



大事な人

私が辛い時、死のうとしていた時に私の大事な人が泣きながら抱きしめてくれた。おかげで私は生きています。私も大事な人がしてくれたように抱きしめてあげられる人になりたい。

奈良県立ろう学校 Yuann さん



優しい言葉の連鎖

「かける言葉の優しさに、返る言葉のなお優しい」優しい言葉をかけた相手から返される言葉は、自分がかけた以上に優しいものである。言葉は時に人の優しさの連鎖アイテムである。

三カ月 四十四さん

高校生一般の部 佳作

言葉の持つ力

何気なく放った一言が相手にとって一生大切な言葉になったり、何かに気づききっかけになったりする。言葉がもつ影響力はすごい。誰かを救える…そんな言葉を使える人になりたいと思う。

大和高田市立高田商業高等学校 木本 麻絢さん



助け合う勇気

電車の中、私は高齢者の方を目の前にして声をかける勇気がでなかった。そんな時、隣の席の方が「ここどうぞ。」と席をゆずった。私は勇気をもらい、もう一人の方に席を譲れた。次は自分が助け合う勇気を与えたい。

大和高田市立高田商業高等学校 森 綺羅羽さん

頼りあえる場所

人には頼れる人が必要だと思う。そして頼られた人にも頼れる人が必要である。そして自分も頼れる人になる時がある。そうやって1人でも頼り合おうと思えた時、みんなが安心できる場所へと社会は変わっていく。

大和高田市立高田商業高等学校 木村 心音さん



たった一人でも

いじめは人の命を奪ってしまうこともある。だがたった一人がその人に寄り添ってあげることができたら、救われることもある。そう教えてもらったから、そんな勇気のある一人に私はなりたい。

大和高田市立高田商業高等学校 洪田 基成さん

ごめんねをありがとうに

申し訳ない気持ちになったとき「ごめんね」をありがとうに変えませんか。「待たせてごめんね」「待っていてありがとう」「手伝わせてごめんね」「手伝ってくれてありがとう」なんだか明るい気持ちになりませんか。

大和高田市立高田商業高等学校 釘貫 陽奈さん

